

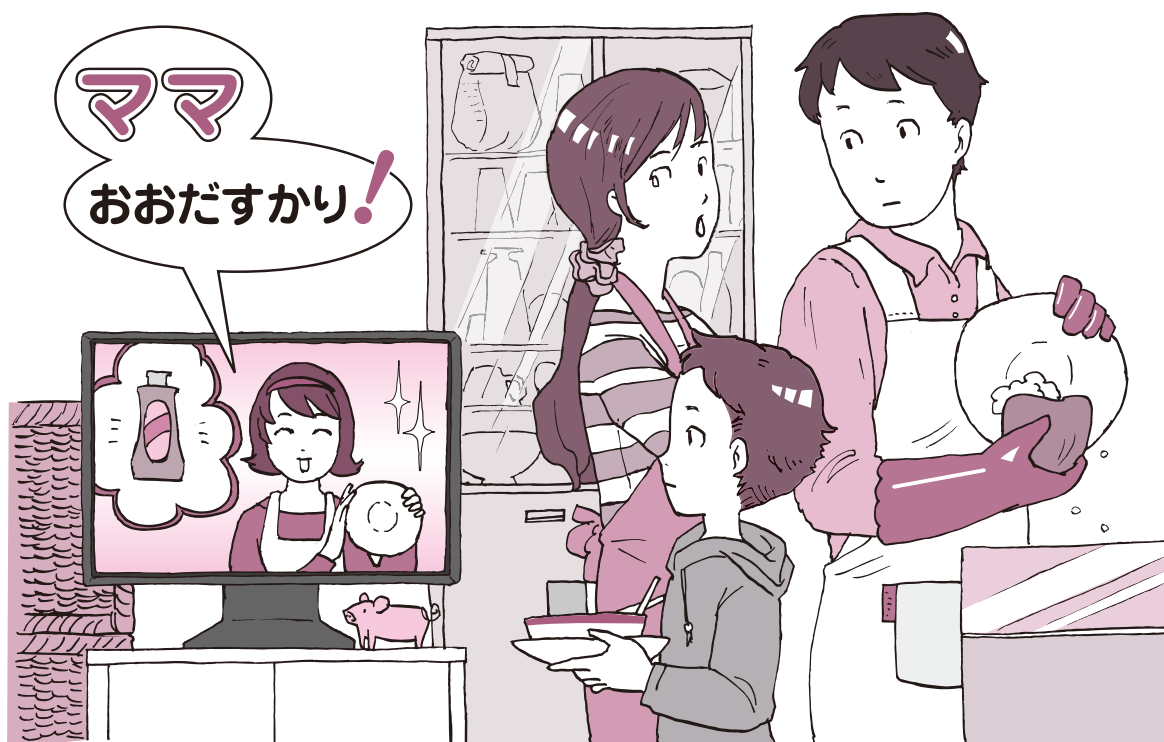
新しい風

2008年12月 高山市

No.33

あなたらしく 私らしく 誰もがキラリ輝くまち 飛騨高山 ~ YOU&ME プラン21 が目指している姿です~

家事イコール = お母さんだけの仕事?



~ともに学ぶ~

**豊かな人間性を育み
ともに高めあう教育**

小さい頃からの男女の平等意識の形成が重要ですが、男性と女性とでは子どもの性別による育て方について認識の違いがあります。男女共同参画の意識形成や豊かな人間性を育む上で保護者や学校関係者をはじめ、地域や事業者の人たちが男女共同参画についての正しい知識や認識をもち、子どもたちの視点で一緒に考え、毎日の生活の中でともに実践していくことが大切です。

たとえば普段何気なく見ているテレビの食器用洗剤のコマーシャル。家族みんなで協力して食事の後片付けをしているときに見たその場面はお母さんが皿を洗うシーン。「後方付けはお母さんだけの仕事ではないはず。」

また、書店でよく見かける週刊〇〇という雑誌。「表紙はなぜ水着の女性なのでしょう。」読みたい内容の週刊誌でも手に取るときに躊躇してしまふ。読み手の性別を限定するような表紙の表現には疑問を感じます。このような何気ない日常からも男女共同参画の視点で考えるところが大切だと思います。気づくことが大切です。気づくことによって生活の中での実践につながっていくことを望んでいます。